

- 問1 1872年に公布された「学制」の目的や特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 個人の尊厳を重んじ、民主的な社会の形成者として必要な教育の基本を定めるために制定された。 | 2. 天皇に対する忠誠や道徳の基準を示し、国民としての精神的な柱を確立することを主目的とした。 | 3. 身分や性別による区別をなくし、すべての国民が等しく小学校教育を受けることを目指した。 | 4. 授業料をすべて国費でまかない、国民に金銭的な負担を一切かけずに義務教育を普及させようとした。 |
|---|---|---|---|
-
- 問2 明治政府が日本の近代化を進めるために掲げた「殖産興業」政策において、欧米の新しい技術や機械を導入して各地に建設した、民間産業の手本となる生産施設を何と呼びますか。 (2015年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|---------|---------|
| 1. 政商 | 2. 財閥 | 3. 官営工場 | 4. 民営工場 |
|-------|-------|---------|---------|
-
- 問3 明治政府が「殖産興業」を推進した目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|---|--|---|
| 1. 地主の権限を強めることで、農業生産を向上させ税収を安定させるため | 2. 世界恐慌による不況から脱出するために、公共事業を増やして失業者を救済するため | 3. 近代的な産業を育成することで国力を高め、欧米列強と対等な立場を築くため | 4. 鎖国体制を維持するために、外国の技術を一切排除して伝統産業を保護するため |
|-------------------------------------|---|--|---|
-
- 問4 明治初期の社会情勢に関する統計において、1873（明治6）年の一揆の発生件数は100件を超え、前後の時期と比べて突出したピークを示しています。この時期に「血税一揆」と呼ばれる激しい抵抗運動が各地で発生した理由として、最も適切な説明を選びなさい。 (2015年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 兵役が「血税」という言葉で表現されたことを文字通りに誤解したほか、一家の貴重な働き手が奪われることへの負担感が強かったため | 2. 徴兵令の施行によって武士の特権が完全に失われ、職を失った士族たちが農民を強制的に動員して全国的な反乱を組織したため | 3. 徴兵された者は外国との戦争に派遣されることが確定しており、当時の農民が海外への移住を極端に嫌ったため | 4. 兵役の義務化と引き換えに、それまで免除されていた高額な所得税が農民の全世帯に一律で課されることになったため |
|--|--|---|--|
-
- 問5 明治政府が長期にわたって取り組んだ「条約改正」の具体的な内容として、不適切なものはどれですか。 (2016年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 外国人が日本で犯罪を犯した際、その国の領事が裁判を行う領事裁判権（治外法権）を撤廃すること | 2. 幕末に結ばれた不平等な条件を改め、欧米諸国と対等な立場での国際関係を築くこと | 3. 他国の軍隊を日本国内に駐留させる権利を認め、日本独自の外交権をすべて欧米諸国に委ねる契約へと変更すること | 4. 輸入品に対して日本側が自由に税率を決めることができない状態を解消し、関税自主権を回復すること |
|--|---|---|---|
-
- 問6 1860年代後半に、東北地方の諸藩も巻き込んで展開された戊辰戦争の背景や内容について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2019年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. アメリカ合衆国において、奴隷制の存廃や貿易政策をめぐり、北部と南部の諸州が対立して行われた戦争。 | 2. 江戸幕府のキリスト教禁止や重い年貢に反対した農民たちが、天草四郎を首領として九州で起こした一揆。 | 3. 明治政府が行った徴兵令や士族の特権廃止に不満を持つ勢力が、西郷隆盛を指導者として九州で起こした反乱。 | 4. 大政奉還の後に成立した新政府と、それに対立する旧幕府の勢力が、日本の統治権をめぐる戦った内戦。 |
|---|---|---|--|
-
- 問7 明治政府が、戊辰戦争の翌年に実施された「版籍奉還」という政策を最初に行った目的として最も適切な説明はどれですか。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 憲法を制定し、国会を開設するための準備を整えるため | 2. 土地と人民を天皇に帰属させることで、中央集権国家の基礎を築くため | 3. 全国の土地を調査し、それに応じた税を現金で徴収できるようにするため | 4. 武士の身分を廃止し、国民全員が兵役に就く制度を整えるため |
|------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|
-
- 問8 明治時代初期の行政改革に関する記述として、1876年に鶴岡県・置賜県・山形県が合併して現在の山形県が誕生した経緯を示す公文書などの記録から読み取れる、廃藩置県以降の動きについて述べた文として正しいものはどれか。 (2018年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 廃藩置県と同時に徴兵令が施行され、武士階級のみが軍役を担う制度が確立された。 | 2. 旧大名による地方統治を終わらせ、中央政府が任命した官吏が地方行政を担うようになった。 | 3. 政府は全国の県を細分化し、それぞれの地域が独自の軍隊や貨幣を持つことを奨励した。 | 4. 版籍奉還により、各藩の領主は引き続き自分の領地を私有財産として管理することが認められた。 |
|---|---|---|---|
-
- 問9 1879年に明治政府が軍隊を派遣し、琉球藩を廃止して沖縄県を設置した背景や目的を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--------------------------------------|--|-------------------------------------|
| 1. 琉球王国による独自の貿易を奨励し、アジア全体との経済交流を深めるため | 2. 欧米列強の進出を防ぐため、琉球を日本から独立した中立地帯にするため | 3. 清との宗属関係を断ち切り、日本の領土であることを国内外に明確に示すため | 4. 鹿児島県の一部であった琉球を分離させ、住民の自治権を拡大するため |
|---------------------------------------|--------------------------------------|--|-------------------------------------|
-
- 問10 明治政府が行った諸改革のうち、国民に「教育」「納税」と並ぶ義務を課した「徴兵令」の内容として正しい説明を選んでください。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 地方自治の強化を目指し、各府県の判断で兵役の対象者を選出できる仕組みとした。 | 2. 義務教育の普及を目的とした学制と同時に導入され、小学校を卒業した男子にのみ課された。 | 3. 一定の納税額があることを条件として、満25歳以上の男子に兵役と選挙権を同時に与えた。 | 4. 四民平等の考えに基づき、士族だけでなく農民なども含む満20歳以上の男子を対象とした。 |
|---|---|---|---|
-
- 問11 明治政府の有力者に関する説明として正しい人物を選びなさい。この人物は岩倉使節団の一員として欧米諸国を視察して帰国した後、政府内で対立した西郷隆盛らの「征韓論」に反対しました。その後、内務省を設置して初代の内務卿となり、日本の近代化を目指して殖産興業政策を強力に推進しました。 (2016年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 伊藤博文 | 2. 板垣退助 | 3. 木戸孝允 | 4. 大久保利通 |
|---------|---------|---------|----------|
-
- 問12 北海道の旭川付近の地図などを確認すると、「下兵村」といった、兵士の村を意味する言葉が含まれる地名が見られることがあります。これは、明治時代に北方の警備と開拓を同時に担うために組織され、現地に入植した人々の活動に由来しています。この制度に基づき、家族を伴って北海道へ移住した人々の名称を選びなさい。 (2017年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|-------|--------|
| 1. 防人 | 2. 御家人 | 3. 足輕 | 4. 屯田兵 |
|-------|--------|-------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 身分や性別による区別をなくし、すべての国民が等しく小学校教育を受けることを目指した。	学制は、それまでの身分に応じた教育ではなく、個人の立身出世が国家の発展につながるという考え方（実学重視）に基づき、すべての子供に教育の機会を与えようとしてしました。なお、当時の授業料は家族の負担であったため、生活の苦しさから反対一揆が起こることもありました。天皇への忠誠を強調したのは1890年の教育勅語、個人の尊厳を掲げたのは1947年の教育基本法です。
問2	答え 3 官営工場	明治政府は、欧米諸国に対抗できる国力を養うために産業の育成（殖産興業）を目指しました。その中心的な役割を担ったのが、政府が直接経営し、近代的な技術を民間へ普及させるためのモデルケースとなったこれらの施設です。
問3	答え 3 近代的な産業を育成することで国力を高め、欧米列強と対等な立場を築くため	当時の日本は、江戸時代末期に結ばれた不平等条約の改正が悲願となっていました。そのためには、欧米諸国に並ぶ経済力と軍事力を持つことが不可欠であり、政府は「殖産興業」を通じて西洋の技術や制度を積極的に導入しました。選択肢にある「公共事業による失業者救済」はアメリカのニューディール政策などの特徴であり、明治時代の政策意図とは異なります。
問4	答え 1 兵役が「血税」という言葉で表現されたことを文字通りに誤解したほか、一家の貴重な働き手が奪われることへの負担感が強かったため	1873年に公布された徴兵令は、満20歳以上の男子に兵役を義務付けるものでした。当時の農村にとって、働き手である若者が数年間にわたって家を離れることは、農業経営に深刻な影響を及ぼす重い負担と認識されました。また、法令の布告文にあった「血税」という比喻表現を、文字通り「生血を抜き取られる」と誤解した農民たちの不安と恐怖が重なり、各地で激しい反対運動が発生しました。統計で1873年の一揆件数が突出しているのは、この徴兵令や地租改正といった新制度への反発が集中したためです。
問5	答え 3 他国の軍隊を日本国内に駐留させる権利を認め、日本独自の外交権をすべて欧米諸国に委ねる契約へと変更すること	条約改正の主な柱は、領事裁判権（治外法権）の撤廃と関税自主権の回復です。これらは日本の主権を制限する不平等な内容であったため、明治政府はこれを解消して独立国家としての地位を固めることを目指しました。外国に外交権を委ねることは、条約改正の目的とは正反対の内容になります。
問6	答え 4 大政奉還の後に成立した新政府と、それに対立する旧幕府の勢力が、日本の統治権をめぐって戦った内戦。	戊辰戦争は、江戸幕府が滅亡し、天皇を中心とする新しい政治体制が確立される過程で発生しました。薩摩藩・長州藩を中心とする新政府軍に対し、旧幕府軍や新政府のやり方に反発した盛岡藩・会津藩などの東北諸藩が「奥羽越列藩同盟」を結んで抵抗しましたが、最終的に新政府軍が勝利しました。これにより、明治政府による全国支配が確実なものとなりました。
問7	答え 2 土地と人民を天皇に帰属させることで、中央集権国家の基礎を築くため	江戸時代までは土地や人民は各藩の領主が直接支配していましたが、それでは強力な統一国家を築くことが困難でした。そこで明治政府は「版（土地）」と「籍（人民）」を天皇に返還させることで、全国的な支配権を政府に集中させる「中央集権」を目指しました。これは、その後の地租改正や廃藩置県といった一連の改革を進めるための不可欠な前提条件でした。
問8	答え 2 旧大名による地方統治を終わらせ、中央政府が任命した官吏が地方行政を担うようになった。	廃藩置県によって旧大名（知藩事）は罷免され、代わりに中央政府が任命した官吏（府知事・県令）が派遣されるようになりました。これにより、江戸時代から続いていた大名による地方支配の仕組みは完全に消滅しました。山形県の事例のように、当初は細かく分かれていた県も次第に整理・統合され、効率的な統治体制が整えられていきました。版籍奉還では土地と人民の返還が求められたため「私有」は誤りであり、また廃藩置県後の軍隊は国民から徴兵される仕組み（徴兵令）へと移行したため、武士のみが軍役を担うという説明も誤りです。
問9	答え 3 清との宗属関係を断ち切り、日本の領土であることを国内外に明確に示すため	当時の琉球は、日本（薩摩藩）と清（中国）の両方に属するような複雑な立場にありました。明治政府は近代的な主権国家として国境を確定させるため、琉球が清へ朝貢することなどを禁止し、日本の地方行政単位である「沖縄県」を設置することで、日本の主権が及ぶ範囲であることを国際的に宣言しようとしてしました。
問10	答え 4 四民平等の考えに基づき、士族だけでなく農民なども含む満20歳以上の男子を対象とした。	徴兵令は、江戸時代までの「軍事は武士が担う」という特権を廃止し、国民全体で軍隊を組織する「国民皆兵」を目指したものです。これは、身分の平等をうたった「四民平等」の考えを軍事面で実現しようとしたものでしたが、農村部では貴重な労働力を奪われるとして反対一揆が起こることもありました。
問11	答え 4 大久保利通	岩倉使節団で欧米の圧倒的な国力を目の当たりにした大久保利通は、当時の日本にとって最優先すべきは外交問題（征韓論）ではなく、内政の整備と産業の育成（殖産興業）であると考えました。彼は内務省を創設して事実上の政府トップとなり、富国強兵に向けた基盤を築きました。
問12	答え 4 屯田兵	開拓使の設置後、1874年に制度化されたのが屯田兵です。彼らは普段は農業に従事して食料を自給し、有事の際には兵士として活動しました。主に生活に困窮した士族（元武士）が応募し、原始林の切り拓きや道路建設、灌漑施設の整備など、北海道開拓の基盤を築きました。その居住地の跡が、現代でも特定の地名として残されています。